

第2回発送分.....

新作 2021GW	究極の手首をつくる 高度手首溶解法 初級	身体能力
---------------------	--------------------------------	------

※「徹底手首プラ全脳開発」から名称変更しました

「究極の手首」を作りたくありませんか？何故って？それは手～手首が脳の運動野・感覚野で最大の領域を誇っているから。もちろん「高度"手"擦合法」もメッチャ超役立つ"親友"ですが、人類は何万年もナニやってたんですかね？！これほど重要な脳領域の開発法が無かった、ってんですから!!!

今回の講座で手～手首高度化のラインナップが揃いましたから、ハッキリと「究極の最大身体脳領域開発法」の発進を、宣言したいと思います。これらのラインナップの超スーパー裏方は、何だと思いませんか？「一面手法」ですよ！皆さんは「一面手法」さらにその"源"である「御一面様」がどれほど重要な、偉大な発見か、まだお分かりになってらっしゃらないのでは？！

今回参加したアシスタントA,B両氏は、達人街道を突き進むトップグループ数十人の中の2人ですが、講座トレーニング終了瞬後、開口一番「まったく甘く見ていました!!!」「甘かったです!!!」と大反省、猛反省しきりでした！

「だろう!」「手～手首は足との同調性をはじめ全身と脳の"鑑"なのだということを、忘れなさんな!!!」

名作 2020冬	こうど て さつごうほう 高度"手"擦合法 初級	身体能力
--------------------	------------------------------------	------

・専門用語テロップつき

「手のさすりは大事だよ」「私の手プラに追いつけるように」「ゆる体操で手スリ、手プラが一番出てくるのはカチカチに固まった現代人の脳を変えるには運動野・感覚野で最大の支配領域を持つ手から入るのが一番だから!!」などなど、私は20年以上にわたり教え、伝えてきました。皆さんも努力し、確実にレベルアップしてきてくれました。けっこう、見違えるように上手くなった人もいます。で、問題はここから先の上達です。つまり私が教える達人の世界はそれでは全然足りないというわけで、いよいよ"本ちゃん"のメソッドを初公開しちゃいます。手スリー発二発で3kmも5kmも実効地芯が深まり、認知能力の広大化と地下深く重みの達した超華麗かつ強烈なフットワークが自在に生まれまくる世界。手と胃がセンターを通して密接に連繫する「胃繫軸」を、僅かの時間でアシスタント2氏は体現し、見事に使用前/使用後の比較実証の役割を果たしてくれました!! たった手を擦るだけなのに、なぜか地球規模で自分が変わるってのはハッキリ面白いし、魅力だぜ!!! とにかく全員の方に取り組んで欲しい、超お得メソッドです。

新作 2021GW	上半身の霸王 肩包体&肩包面 初級 New	身体意識
---------------------	--	------

※史上初開催

※"霸王"の"霸王たる由縁"を実体験する!!

私と皆さんの上達進化こそが、「肩包体&肩包面」と肋骨多次元関節状態意識「ベスト」の超幸福な"別れ"を生んだのだと、確信できるのが今回のこの講座!!

今まであれほど皆さんに「出来ない」「ホントはよく分からない」を繰り返させ続けた肩包体&肩包面が、最初の一発のトレーニングで「分かった」「出来るかも」「これね!!!」と変わってしまったのですから!!

でも未経験の方に言うておきますが、これって"奇跡"なんです。何故って？だって肩包体&肩包面って人類のトップアスリートでも、まだほとんど出来ていないんですから。テニスの錦織圭選手もかつて全米2位の準決勝の一瞬だけ。もし身に着けていれば、あの小さな体格でグランドスラム10勝は出来ていたはずバンドです。ちなみにジョコビッチ選手は、体格抜群なのでまだほとんど形成されていません。

名作 2020夏	精密肘抜き&膝抜き法 中級	身体能力
--------------------	--------------------------	------

※『肩甲骨本』『股関節本』が存在する時代の『肘・膝抜き中級』です!!

今や達人化10年ミッションが3年目に入り、何と昨年からついに「一面手法←御一面様」の秘技というか奥義というべきか……を発表してしまった今、それでは肘抜きを「一面手法←御一面様」との関係性において指導し、理解してもらい、取り組んでいただくしかないでしょう。それと『肩甲骨本』『股関節本』*が公刊されたことから来る、上下同調性と連動力との関係で「肘抜き」と「膝抜き」の関係性を捉え直し、その関係性を深め豊饒化していくしかないでしょう。

もっともそれを期待して、2冊の本も出版し、御一面様も公開してしまったのですが、ですネ!!!

精密な作業的技法の指導は丁寧に精確に行い、「中心⇄周辺系」論理による圧倒的身体運動は大いに深奥のダイナミズムで徹底リードしていきたいと、作品づくりに燃えて初心者から中級者まで、どなたにも絶好の映像作品を作っちゃいました!!!

*『肩甲骨が立てば、パフォーマンスは上がる!』『キレッキレ股関節でパフォーマンスは上がる!』いずれも高岡英夫著、カンゼン刊